

教科・領域【家庭】 科目【家庭総合】

学科・コース	インテリア科・電子機械科・情報技術科	学年	第2学年	単位数	2単位
--------	--------------------	----	------	-----	-----

1 学習内容と学習到達目標

1. 家族や家庭の生活の営みを人の一生とかかわりの中で総合的に捉えると共に充実向上を目指す意欲的態度を育てる。
2. 学習した知識や技術を実生活に生かし、生活課題を主体的に解決していく能力や実践的態度を身につけさせる。
3. 男女が協力して家庭や地域の生活を創造し、充実向上を目指す積極的態度を養う。

2 使用する主な教材等

- (1) 使用教科書（実教出版「303」家庭総合）
- (2) 配布資料プリント

3 年間の学習計画等

学期	学習内容	月	学習のねらい	備考	考查範囲
一 学 期	オリエンテーション ホームプロジェクトと家庭クラブ 1編 人とかかわって生きる 1章 自分らしい生き方と家族 1 自分を見つめる 2 自立した生き方、共に生きる人生 3 共に生きる家族 4 家族に関する法律 5 私たちの生活を支える労働と生活時間	4	・家庭科を学ぶ意義を理解する。 ・学習の知識や技術を生かし、各自の生活及び学校や地域生活を改善向上させる能力と実践力を身につける。 ・現在の自分を見つめ、肯定的な自己概念を発達させる。	・キャリア教育との関連を図る。 ・新聞記事の活用	一 学 期 末 考 査
	○生活設計 2編 生活をつくる 1章 食生活をつくる 1 人と食物のかかわり 2 私たちの食生活 3 栄養と食品のかかわり	5	・生涯を見通して人の一生について考え、ライフステージごとの特徴、課題を理解する。 ・男女共同参画社会の実現をめざす歩みと社会的背景について理解し、青年期をどのように生きたらよいかを考える。 ・時代とともに変化する家族・家庭や、現在の家族の抱える課題を理解する。 ・職業選択や社会のしくみを考えながら生活設計の大切さを理解する。		
	5 食事の計画と調理 ○ホームプロジェクト計画	6	・栄養や調理を科学的に理解し、食生活の問題点に気付くと共に、生涯を健康に過ごす為の基本について考える。		
		7	・主体的に食生活を営むために必要な調理技術を習得する。	(日常食、郷土料理、行事食を取り入れ、5回の調理実習①回目) ・夏休み課題	
《課題・提出物等》 学習プリント、視聴覚教材視聴の感想					
《1学期の学習状況の評価方法》 提出物とその内容、小テストや定期考査の取り組み、授業態度					

学期	学習内容	月	学習のねらい	備考	考查範囲	
二期	○ホームプロジェクトの発表 4 食品の選び方と安全 5 食事の計画と調理 6 これからの食生活を考える	9 10	・環境に配慮した食生活, 食文化について関心を持ち, 食生活の工夫の仕方や, 継承することの意義について考える。 ・食品の自給率や食に関する環境を考える。	・食育を発展させる。 ・調理実習②～⑤ ・食品添加物の実験	二期 学期 期末 考查	
	3章 住生活をつくる 1 人と住まいのかかわり 2 住まいと住まいの文化 3 住まいを計画する	11	・住居の機能, 住空間の計画, 住環境の整備などについて科学的に理解し, 住まいの工夫ができるようになる。 ・住生活の文化について関心を高め, 日本の住まいの変遷, 生活様式などを理解する。	・居住地や地域活動への関心を高める。 ・ビデオ教材を活用し住まいに対する関心を高める。		
	4 健康的な住まい環境 5 安全な住まい環境 6 これからの住まいを考える	12	・健康に配慮し, 安全な住まいや快適な室内環境について考える。 ・家庭内事故や災害について学習し, 安全な住まい環境について理解する。 ・すべての人にとって住みやすい住環境づくりや, 環境に配慮した住生活について考える。			
	《課題・提出物等》 ホームプロジェクト, 学習プリント, 調理実習記録プリント, 視聴覚教材視聴の感想					
《2学期の学習状況の評価方法》 提出物とその内容, 小テストや定期考查の取り組み 授業・実習への意欲や態度, 技術の習得度, 作品等の完成状況						
三期	1編 人とかかわって生きる 3章 高齢者とかわる 1 高齢社会に生きる私達の暮らし 2 高齢者を知る 3 高齢者の自立のために私たちが できること 4 豊かな高齢期を迎えるしくみ	1 2	・高齢社会の現状と課題について考える。 ・高齢者の心身の特徴を理解する。 ・高齢者福祉の基本的な考え方を理解する。 ・介護や介助は, コミュニケーションや人間関係を築くことの重要性を理解する。	・地域の高齢者福祉サービス内容を調べ, 学習の発展を図る。 ・ビデオ教材を活用し, 関心を高める。 ・介助体験実習, 高齢者体験実習	学年 期末 考查	
	4章 社会とかわる 1 支えあう暮らしとは 2 私たちの社会福祉 3 地域社会の一員としてのボランティア活動	3	・家庭生活を支える社会保障制度や社会福祉について理解する。 ・社会の一員としてできること, また「ともに生きる」ことについて考える。			
	《課題・提出物等》 学習プリント, 視聴覚教材視聴の感想					
	《3学期の学習状況の評価方法》 提出物とその内容, 小テストや定期考查の取り組み, 授業・実習への意欲や態度 1～3学期を通して, 授業・実習への取り組み状況から意欲と関心など総合的に評価する。					
《年間の学習状況の評価方法》 ・家庭や地域の生活を充実向上させるための課題解決学習にどのように取り組んだか。ホームプロジェクトの内容や提出物の状況からその意欲や関心の程度を評価する。 ・知識や技術を自分のものとして習得したかを実技や定期考查で確認する。 ・1～3学期を通して, 授業・実習への取り組み状況から意欲と関心など総合的に評価する。						

